

釈雲照と戒律の近代

日本仏教史研究叢書

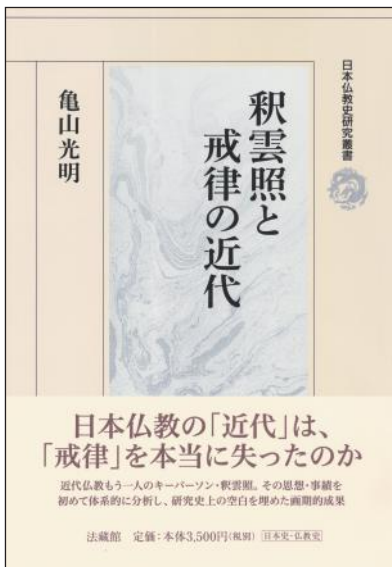
仏教史・近代

かめやま みつひろ

亀山光明著

▼46判・上製カバー・322頁・定価 三、八五〇円

2022年8月刊行



日本史上最後とされる戒律復興運動を展開した近代初期の真言宗僧・釈雲照。その事蹟を再検証し、近代仏教史上における意義を問い直す。

【目次】

- 序
- 第一章 戒律主義と「国民道德」論
——宗門改革期の釈雲照——
- 第二章 戒律の近代
——釈雲照における初期十善戒思想の展開——
- 第三章 在家と十善戒
——明治中期における仏教実践の創出に着目して——
- 第四章 善悪を超えて
——釈雲照と加藤弘之の「仏教因果説」論争と戒律実践——
- 第五章 正法と末法
——釈雲照の戒律復興論とその条件——
- 第六章 旧仏教の逆襲
——明治後期における新仏教徒と雲照の交錯をめぐって——
- 第七章 越境する持戒僧たち
——釈雲照の朝鮮体験とその意義——
- 第八章 近代日本における戒律と国民教育
——日本主義・皇道論を視角として——
- 終章 成果と課題

◆著者略歴

亀山光明(かめやま みつひろ)
一九九一年熊本県生まれ。大阪大学文学部卒業。東北大学大学院国際文化研究科前期博士課程修了後、同大学後期博士課程を経て、現在プリンストン大学宗教学部博士課程在籍。専門は宗教学(近代日本宗教史)。
主な研究業績に「近代という窮地―「戒」なき時代の日本仏教をめぐって―」(『日本思想史学』第五一号、二〇一九年)、「Old Buddhism Strikes Back: On the Relationship between the New Buddhist Movement and Shaku Unsho」(Religious Studies in Japan, vol.6, 2022)、「Tracing Karma in Meiji Japan: The Global Entanglement of Religion, Morality and Science」(Journal of Religion in Japan, vol.12, 2023)がある。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
亀山光明著	法藏館
定価 三、八五〇円	
住所	
お電話	
お名前	

ISBN: 978-4-8318-6045-3 C1321

【日本仏教史研究叢書】

釈雲照と戒律の近代

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp